



# 大高だより

第8号 平成29年11月28日(火)発行

鹿児島県立大島高等学校

〒894-8588 奄美市名瀬安勝町 7-1

TEL 0997-52-4451/FAX 0997-52-9718

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Oshima/>

## NPS(New Perspective Seminar) 大学出前講座

10月26日(木)の1～4時間目の時間を使い、本年度も、生徒の進学意識の高揚を図る目的で、NPS(New Perspective Seminar)、大学出前講座を実施しました。今回は、法文/経済、理学/工学、教育、医/薬、福祉社会、国際文化/多文化社会、体育/スポーツ健康、生活、芸術工学と、多岐に渡る20の講座を開講し、生徒はそれぞれ普段から興味のある分野とあつて、積極的に質問する等、講義を楽しんでいる様子でした。また、自分の進路に直結する講座を希望する3年生も参加し、卒業後を見据えた学ぶ機会となったようです。今回学んだ事を、将来の学習に是非生かしてもらいたいです。



## 第62回 校内弁論大会

11月2日(木)に第62回校内弁論大会を実施しました。各学級から選出された代表者が学年代表選考会に臨み、各学年4名ずつの弁士が選出されました。普通弁論の他に英語弁論、島口弁論もありました。

普通弁論では、屋舞美さん(1年6組 名瀬中)が演題「挨拶の魔法」で最優秀賞、重田圭佑さん(2年7組 金久中)が演題「糖質制限のススメ」で優秀賞をそれぞれ受賞しました。また、英語弁論の部では、森悠里さん(1年6組 名瀬中)「English is not Everything」、中山莉李さん(2年7組 朝日中)「A step toward understanding」の2名が特別賞を受賞しました。島口弁論では、花本幹太郎さん(2年4組 伊仙中)が「徳之島と闘牛」で特別賞を受賞しました。

弁士は1、2年生ですが、今回は3年生も参加して後輩の主張を聴くことができました。会場の雰囲気は、いつも以上に緊張感がある雰囲気でした。



## 地震避難訓練

11月9日(木)に、地震時の自衛体制を確認する目的で、地震避難訓練を実施しました。地震発生の放送があり、まずは教室内の机の下に身を隠して安全確保を行い、その後は、事前に確認している非難経路を通して上部グラウンドに集合しました。

集合完了の目標時間よりは少し遅れてしまいましたが、移動する際は真剣な様子で、概ね良好でした。人数確認後、本校職員で係の加治真弥先生より、「これまで被災された方のことを想う想像力が大切である。その上で、今生きていることに感謝し、真剣に訓練に参加するべきである」趣旨の話が

されました。続いて、植直之先生より、大高周辺各所の海拔について、具体的な数値を示しながら、地震の規模に応じた避難場所を覚えておく重要性について説いてもらいました。



## 「アクティブラーニング研究開発 支援プログラム」公開授業 (国語・数学・理科・地歴公民)

11月13日(金)に、国語・数学・理科・地歴公民の4教科を対象に、「アクティブラーニング研究開発支援プログラム」に係る公開授業を実施しました。小中高連携による活発な授業研究がなされました。公開授業を行ったのは以下の4人の先生方です。

国語	立和名 猛	教諭	「国語総合」
数学	川元 勇人	教諭	「数学Ⅱ」
理科	東 健二	教諭	「化学」
地歴公民	橋口 央	教諭	「政治経済」

